

「JISA Awards 2022」Winner を「GeoMation 鉄筋出来形自動検測システム」が受賞

日立ソリューションズと三井住友建設が共同開発し、独創性が高く、国際的に通用するシステムとして評価

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：山本 二雄／以下、日立ソリューションズ）と三井住友建設株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：近藤 重敏／以下、三井住友建設）が共同で開発した「GeoMation 鉄筋出来形自動検測システム」*1が、一般社団法人 情報サービス産業協会（事務局：東京都千代田区、会長：原 孝／以下、JISA）が開催する「JISA Awards 2022」において、Winnerを受賞しました。

「JISA Awards 2022」では、独創性が高く、国際的に通用するシステムを創造する企業を表彰するものです。

日立ソリューションズと三井住友建設は、自動化やIT化といった今後のさらなるデジタル化が期待される建設業領域で、コストを抑えて導入を促進し、鉄筋出来形検測の省力化を実現するシステムを提供するというチャレンジングな取り組みを評価され、この度の受賞となりました。

日立ソリューションズは、今後も、三井住友建設とともに、出来形検測への積極的な導入展開を図り、現場の施行で培った経験とノウハウを生かし、建設業のデジタルトランスフォーメーション推進に貢献していきます。

*1 三井住友建設は、リアルタイム鉄筋出来形自動検測システム「ラクカメラ」として提供



写真：授賞式の様子

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002東京都品川区東品川四丁目12番7号
ホームページ：<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

■ 本システムにおける日立ソリューションズと三井住友建設との協業について

国土交通省では、内閣府の官民研究開発投資拡大プログラム（通称：PRISM）の一環として、2018年度より「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」に取り組んでいます。その中で、鉄筋出来形検測は、事前準備や手動による計測、帳票作成に多くの手間と時間を費やすため、業界でも省力化が求められる業務の一つでした。

そこで、鉄筋出来形検測における一連の作業省力化を目的に、日立ソリューションズの空間情報分野での実績と三井住友建設の建設現場での実績を活用し、両社が共同で検測システムの開発に取り組んできました。

本システムは、国土交通省の進める2020年度「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」に採択され、最高位のA評価を獲得しています。

■ 「GeoMation 鉄筋出来形自動検測システム」について

URL：https://www.hitachi-solutions.co.jp/geomation/sp/product/rebar_check/

■ 日立ソリューションズの「建設業向けソリューション」について

建設業向けソリューションは、「高精度位置測位」、「画像判定」、「AI」など、日立ソリューションズが長年培ってきたICT技術を活用することで、建設現場の安全性・生産性の向上を支援するソリューション群です。そのラインアップの1つとして「GeoMation 鉄筋出来形自動検測システム」を提供しています。

URL：<https://www.hitachi-solutions.co.jp/contech/sp/>

■ JISA Awards について

URL：<https://www.jisa.or.jp/event/awards/tabid/265/Default.aspx>

■ 商品・サービスに関するお問い合わせ先

URL：<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

※ GeoMation は、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。